

復活節第2主日礼拝	
4月27日(日)10時半	
司式 太田好則	
前奏	
招詞	ヨハネの手紙一4:12
○頌栄	21-24
○交読詩編	34 (39頁)
○主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564]
○讃美歌	21-16
○使徒信条	(交読詩編に添付) [1-564]
聖書	ヨハネによる福音書13:12~20 (新約聖書190頁)
祈 禱	
○讃美歌	21-326
説教	「仕え合う群れとなる」 牧師 古屋治雄
祈 禱	
○讃美歌	21-543
献金報告	
○頌栄	21-27
○祝 禱	
○後 奏	
ご無理のない方は○印でお立ちください。	

祈禱課題 ☆西東京教区を覚えて一週はめじろ台教会 横山望牧師のために祈りましょう。	
◇ 本日の集会 ◇ ○CS 教師祈祷会 8時45分 祈祷室 ○教会学校礼拝 9時 ホール・祈祷室 ○日曜求道者会 9時10分 オリーブ ○聖歌隊練習 9時半 ろば ○コーヒータ임 礼拝後 玄関ロビー ○地の塩会の集まり コーヒータ임後 ホール ○信友会役員会 コーヒータ임後 祈祷室 ○第4主日の集い 13時 礼拝堂 ＜阿佐ヶ谷教会に流れ込んでいる 信仰の遺産＞① 「早川かいの信仰と歩み」	
早川かいは、1884年山梨に生まれ 甲府教会出身の医師早川祐吉と結婚。 その後本郷中央会堂に出席して高木壬太郎 牧師より受洗。1904年秋田に転居、秋田檜山 メソジスト教会に出席。公娼制度廃止、秋田婦 人ホーム設立に尽力。 ー以下第4主日の集い後ー ○中高科教師会 ろば ○バザー委員会 祈祷室 ○シオン会役員会 オリーブ ○資料委員会作業 宿直室	
◇ 今週の集会 ◇ 祈 禱 会 30日(水) 19時半 祈祷室・オンライン 【証し会】 城崎教会(兵庫県豊岡市) 小林聖歌牧師(代)を覚えて ○子育て広場“つばみ” 5月1日(木) 9時半 ホール ○聖書に親しむ会 1日(木) 19時半 祈祷室・オンライン マタイによる福音書26:14~25 「まさか私のことでは」	

二〇二五年度 教会標語 「こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」 ヨシユア記二四章一四節

次 週 礼 拝 5月4日(日)10時半	
復活節第3主日礼拝	
説教	教「ユダを知り抜いておられる 主イエス」 牧師 古屋治雄
聖書	ヨハネによる福音書 13:21~30
交読詩編	95
讃美歌	21-57、標語の歌、21-449 21-79
【聖餐式執行】	
◇ 次週主日の集会 ◇ ○CS 教師祈祷会 8時45分 祈祷室 ○教会学校礼拝 9時 ホール・祈祷室 ○日曜求道者会 9時10分 オリーブ ○聖歌隊練習 9時半 ろば ○讃美歌練習 礼拝後 礼拝堂 ○コーヒータ임 練習後 玄関ロビー ○長老会 13時10分 ホール ・ニコデモ会はお休みです	

先週 講壇	「死の壁を打ち破る復活の主」 ヨハネによる福音書20:19~23 牧師 古屋治雄
◇主イエスが予告されたとおり、甦られた朝を迎えた。世界の歴史の中でこれほど不思議な出来事はない。人々の中には、復活を歴史的出来事と見ることはできない、と言う人もいる。復活した主イエスは、これまで従ってきた弟子たちや女性たちなど限られた人たちに姿を現した。復活は信仰を持って受け止めるべき出来事なのである。 ◇主イエスの十字架の死は皆が見ている中で起こった。主の十字架を歴史的出来事として認めない人はいないだろう。しかし主イエスの十字架の死を見た人々は誰もその意味を理解できなかった。ローマ帝国の権力やユダヤ当局の権威だけではなく、私たち一人ひとりが主イエスの言葉と働きを理解できず否定し、死に追いやった。神に敵対して罪を生み出すこの世の力が明らかにされたのである。 ◇弟子たちは「私たちも行つて、一緒に死のうではないか」(ヨハネ11:16)と豪語し、主の逮捕の時にはペトロが大祭司の手下に切りかかった(18:10)。しかし最後には逃げ去り、主イエスの弟子であったことを否定した(18:17、25-27)。十字架の場にペトロたちはいなかった。弟子たちは主の十字架の意味を理解できなかった。 ◇この日の早朝、マグダラのマリアは復活の主イエスと出会い、そのことを弟子たちに伝えた。ペトロとヨハネは空の墓を見た。それでも弟子たちは死の力に苛まれ、ユダヤ人を恐れて夕方まで部屋に鍵を掛けて閉じこもっていた。しかし主イエスご自身が壁を打ち破り、弟子たちのところに入って来られた。「あなたがたに平和があるように」と主ご自身の声を聞き、すべての恐れが取り除かれ、弟子たちは喜びに包まれた。そして十字架以前に主イエスが予告された言葉を、ようやく受け止めることができたのである。 ◇今日、「世の罪を取り除く神の小羊」(1:29)として十字架で死なれた主が甦り、世の罪がもたらす死を打ち滅ぼした。私たちは一切の迷いを捨て、弟子たちのようにこの救いの出来事を証し、新しく生きる者となろう。(要約:打方真樹)	

◇ 報 告 ◇

○20日、CS復活祭早天礼拝が東京女子大グラウンドで行われ、乳児から大人まで、世代を超えて集まり、御言葉を共に聴き、卵さがしをし、皆で朝食をいただき、のびのびと遊びました。子ども19名、大人40名の出席がありました。

○20日、復活祭礼拝の後、イースター祝会が行われました。新会員とその関係の方のご紹介、お祝いの言葉、聖歌隊の祝歌がありました。142名(オンライン5名を含む)の出席がありました。

○連休中の祝日と振替休日につきましては、主日を除き、教会がお休みになります。5月2日も事務室がお休みになります。教会にいらっしゃる場合は予め、電話、メール等でご確認ください。

○ミャンマーで発生した大地震について、日本基督教団社会委員会では、アトウトゥミャンマー(ミャンマーのキリスト教生活支援団体)の呼びかけに応じて募金を始めました。阿佐ヶ谷教会社会委員会でも募金活動を開始しました。祈りに覚え、ご協力ください。

○「創立100周年記念全体修養会の記録」が出来上がりました。昨年9月に行われた修養会の開会礼拝、主題講演、発題等をまとめました。ご希望の方は、事務室にお申込みください。pdf版をご希望の方は、IT委員会にお申し出ください。

○「日本基督教団阿佐ヶ谷教会規程集」は、事務室で閲覧できます。また紙でご希望の方は事務室にお申し込みください。pdf版をご希望の方は伝道師までメールでお申し込みください。

<献金等振込先>

・郵便振替 00110-8-196270

・三菱UFJ銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

定 期 集 会 案 内

○主日礼拝 毎週日曜日10時半
○火曜礼拝 毎月第2・4火曜日15時
○教会学校 毎週日曜日9時
○祈祷会 毎週水曜日19時半
○日曜求道者会 毎週日曜日9時10分
○聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日19時半

聖 書 日 課

28日(月)	ヨハネ 1:1-18	列上 1:5-31
29日(火)	1:19-34	1:38-53
30日(水)	1:35-51	2:1-12
1日(木)	2:1-12	3:3-15
2日(金)	2:13-25	5:15-26
3日(土)	3:1-15	6:1-14
4日(日)	列上 17:8-24	コロ 3:1-11
	マタイ 12:38-42	詩編 116:1-14

○主任牧師 古屋 治雄

furuya@asagaya-church.com

○伝道師 太田 好則

ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2025年4月27日(日)

(No. 4)

いまだかつて神を見た者はいません。私たちが互いに
愛し合うなら、神は私たちの内にとどまり、神の愛が私た
ちの内に全うされているのです。

ヨハネの手紙一 4 : 1 2

日本基督教団 阿佐ヶ谷教会 週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10

Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270

ホームページ <https://www.asagaya-church.com>

教職メール staff@asagaya-church.com

事務室メール office@asagaya-church.com